

芥川龍之介 「VITASexualis」 試論

—幼年と青春の性的表象—

文学研究科

言語文化学専攻 国語国文学専修

二〇二〇年度

M19LC301

おうせい

王 青

目次

序章 芥川龍之介草稿「VITA SEXUALIS」	1
一、芥川「VITA SEXUALIS」	1
二、先行研究	2
第一章 〈子ども〉／〈少年少女〉と「VITA」	6
一、〈大人〉と対立して成立する〈子ども〉	6
二、「VITA」における幼少と思春期	10
第二章 作家芥川における〈子ども〉と〈少年少女〉	15
一、「戯作三昧」における〈子ども〉	15
二、「蜜柑」「トロッコ」「少年」と〈少年少女〉	20
三、「玄鶴山房」における〈子ども〉	27
第三章、幼年と青春の性的表象の隠蔽	32
一、「VITA」とミシクリ	32
二、隠蔽された性	35
おわりに	41